

こんにちは 皆さん お元気でご活躍のことと思います。中村です。季節の風物詩とも言える花粉の舞う?春がやってまいりました。時代の移り変わりでしょうか。厚生労働省のホームページに「平成18年花粉症対策」なるものがあります。今春の花粉飛散量は例年より少ないと予測されているが、昨春は観測史上1、2位を争う花粉の飛散が確認され、花粉症でない方が大量の花の暴露にあつたため、今春新たに発症するおそれが指摘されています。国民の皆様方に対し、可能な限り花粉にさらされないよう自ら予防し・・・特段のご配慮をお願いします。(厚生労働省HPより抜粋) ちなみに都知事も昨年、年齢70歳を過ぎて初めて“デビュー”してしまったとか。どうぞ皆様、お気をつけ下さい。

## 筆界特定制度 ~ 『筆界??』 ~



### 筆界特定制度

平成17年4月6日に第162回国会において、不動産登記法等の一部を改正する法律が成立し、同月13日公布されました。この法律により、筆界特定制度が導入されました。

筆界特定制度は、筆界特定登記官が、土地の所有権の登記名義人等の申請により、申請人等に意見及び資料を提出する機会を与えた上、外部専門家である筆界調査委員の意見を踏まえて、筆界の現地における位置を特定する制度です。

平成18年1月20日施行です。

### 筆界と境界の違い

【筆界】とはある土地が登記された時にその土地の範囲を区画するものとして定められた線であり、所有者同士の合意等によって変更することはできません。

【境界】という語は、所有権の範囲を画する線という意味で用いられることもあり、その場合には、筆界とは異なる概念となります。筆界は所有権の範囲と一致することが多いのですが、一致しないこともあります。

### 筆界の特定とは

ある土地が登記された時にその土地の範囲を区画するものとして定められた線(筆界)を、現地において特定することです。新たに筆界を決めるものではなく、調査の上、登記された時に定められたもとの筆界を、筆界特定登記官が、明らかにすることです。

### 筆界はどのようにして特定されるか

筆界調査委員という専門家が、これを補助する法務局の職員とともに、土地の現地調査や測量を含むさまざまな調査を行った上、筆界に関する意見を筆界特定登記官に提出し、筆界特定登記官が、その意見を踏まえて筆界を特定します。

筆界特定の申請は、土地の所有者として登記されている人及びその相続人などです。

申請は対象となる土地の所在地を管轄する法務局又は地方法務局の筆界特定登記官に対して、筆界特定の申請をすることになっています。

申請に際して必要書類、資料。申請書(ホームページよりダウンロードできます)に必要な事項を記載し、添付書類とともに提出します。<手続を迅速に進めるため、手持ちの資料を出来るだけ提出する。>

筆界特定の申請に必要な手数料は、対象土地の価額によって決まります。たとえば、対象土地(2筆)の合計額が4,000万円の場合、申請手数料は8,000円になります。また、手数料以外に手続き中で、測量を要することがあり、そのときには、測量費用を負担する必要があります。

### 筆界特定がされた結果はどのように公開されるか

筆界特定の対象となった土地を管轄する登記所において筆界特定書が保管されるので、筆界特定書の写しの交付請求等によって、公開されます。また、特定の対象となった土地の登記記録に、筆界特定がされた旨が記録されます。

筆界特定の申請に関する相談窓口は、最寄の法務局、又は地方法務局にお尋ねください。

(河野)

## シリーズ 建設業 Q & A

Q. 特定建設業の許可を受けたのですが、許可後の最初の決算で特定の財産要件を欠いてしまいました。一般建設業許可へ変更しなくてはなりませんか?

A. 財産的基礎の基準に適合しているかどうかの判断は、原則として既存の企業にあっては申請時の直前の決算期における財務諸表により行います。

ただし、当該財務諸表上では、資本金の額に関する基準を満たさないが、申請日までに増資を行うことによって基準を満たすことになった場合には、この基準を満たしているものとして取り扱います。

現在許可を受けている建設業者に関しては、更新・業種追加申請時に判断することとなりますので、途中での財産的要件の欠格は問題になりません。(南坂)



## 桜鯛

四国の祖母がこの季節、鯛の塩焼きを送ってくれます。しっかり塩をした鯛を1時間位かけて、遠火でじっくり焼いたもので、とても美味しいです。

鯛は桜の花に合わせるように旬を迎えます。産卵を控えたこの時期が脂が乗っておいしいことから、昔から「桜鯛」と呼んで珍重されています。(ちなみに産卵後の味が落ちたマダイも季節に因んで「麦藁(むぎわら)鯛」と呼ばれます。)

山口県では瀬戸内海側、日本海側ともマダイの好漁場が多くありますが、特に一本釣りの好漁場として知られるのが瀬戸内海東部の「大島の瀬戸」や「情の瀬戸」など、周防大島周辺の瀬戸(潮の流れの速いところ)です。

速い潮の流れに揉まれて育ち、一尾一尾、一本釣りで丁寧に釣り上げられたマダイは、「明石の鯛」にも決して引けを取りません。(田上)